

2015年2月4日  
東日本旅客鉄道株式会社



## 石巻線全線開業記念！！ 上野駅において 東北復興支援「女川・石巻復興物産展」を開催します。

JR東日本グループでは、地域と一体となって「ヒト」と「モノ」の循環を創出し、地域の活性化を推進するために、「地域再発見プロジェクト」に取り組んでいます。その中で、東日本大震災で甚大な被害を受けた東北各エリアの復興支援・地域貢献を目的としたイベント等を、震災以降継続して実施しております。

この度、「まちづくりと一体となった復旧」を進めてきた石巻線(石巻・女川間)が2015年3月21日に全線で運転を再開するのに伴い、上野駅において「女川・石巻復興物産展」を開催します。

○復興支援や地域の活性化を目的とした産直市等を数多く実施しており、東日本管内で行ってきた産直市の開催日数は、2013年度は年間2700日を越え、2014年度は年間3000日を目標に展開しています。

今後もJR東日本グループは、東日本大震災の復興支援の取り組みを継続するとともに、「地産品の販路の拡大」や「6次産業化」等を通じて、地域の活性化に貢献していきます。

### 「女川・石巻復興物産展」概要

1. 期間 2015年2月26日(木)～2月28日(土)
2. 会場 上野駅中央改札外グランドコンコース
3. 時間 26日(木)11:00～20:00  
27日(金)11:00～20:00  
28日(土)11:00～17:00
4. 主催 東日本旅客鉄道(株)
5. 後援 台東区
6. 運営者 JR東日本東北総合サービス(株)
7. 出店者 復幸まちづくり女川合同会社、一般社団法人石巻元気復興センター
8. 内容

【物産展】 女川や石巻の新鮮な魚介類を使用した水産加工品を多数取り揃えます。旬の「牡蠣」や「金華さば」を始め、震災後初めて水揚げされた「ほや」の加工品なども販売いたします。

【パネル展】 物産展に隣接した会場で、女川駅の再開に合わせて制作した大型パネルを展示し、力強く前進する女川町の元気と魅力を発信します。震災を乗り越え、復興してゆく街の軌跡をご覧ください。

【イベント】 石巻市の観光PRキャラクター「いしびよんず」や女川町の公式キャラクター「シーパルちゃん」が登場し、観光PRや記念撮影会を行います。

<物産展 おすすめ商品>



笹かまぼこ <高政>

良質な白身魚「吉次」「石持」を使い、かまぼこらしい弾力のある歯ごたえや風味、味を最大限に引き出して仕上げました。高政がこだわり抜いた「笹かまぼこ」です。



リアスの詩 <マルキチ阿部商店>

女川町は日本有数のサンマ水揚げ量を誇る漁港です。脂の乗った新鮮なサンマを県産昆布を使用して1本1本丁寧に手巻きし、自慢のたれでじっくり煮込みました。骨まで軟らかいまるやかな味わいです。



帆立のオリーブオイル漬け <岡清>

女川産の大きくて肉厚な帆立の甘みを残しつつ、ガーリックとタイムで風味を加えました。そのままおつまみとして、またパスタの具として和えても美味しく召し上がれます。



炙り金華メさば燻製風味 <ヤマトミ>

南三陸金華山周辺海域で漁獲された高鮮度で脂のり抜群の大型マサバ「金華さば」を使用し、独自の調味酢でまろやかに酢めし、香り深い燻製風味に仕上げました。

<パネル展詳細>

- ・震災前・震災後の女川駅付近の様子や復興へ向かう町の様子、女川町の魅力等を大型パネルでご紹介します。
- ・女川グルメ情報や秋刀魚収穫祭の様子も展示する他、女川町エリアのパンフレットを設置し、観光スポットをご紹介します。

(パネル例/女川駅前広場の変遷)



(震災前)イルミネーション「海ほたる」

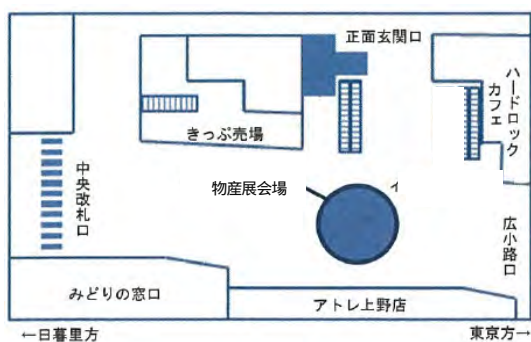


(震災後)



(復興中)2014年1月

<会場MAP>



石巻市のマスコット「いしびんず」



女川のマスコット「シーパールちゃん」

当社は今後も、「地域再発見プロジェクト」のもと、地産品ショップ“のもの”や“産直市”を通じた「地産品の販路拡大(3次産業)」に取り組んでまいります。更には、各地域の魅力ある農林水産物等の素材を掘り起し(1次産業)、地域の優れた加工技術等(2次産業)を組み合わせる“のもの1-2-3”(「6次産業化」を推進するプロジェクト)についても継続的に取り組み、「地産品の販路拡大」「6次産業化」を大きな軸としながら、地域と一体となり、地域の活性化及び東北復興に取り組んでまいります。

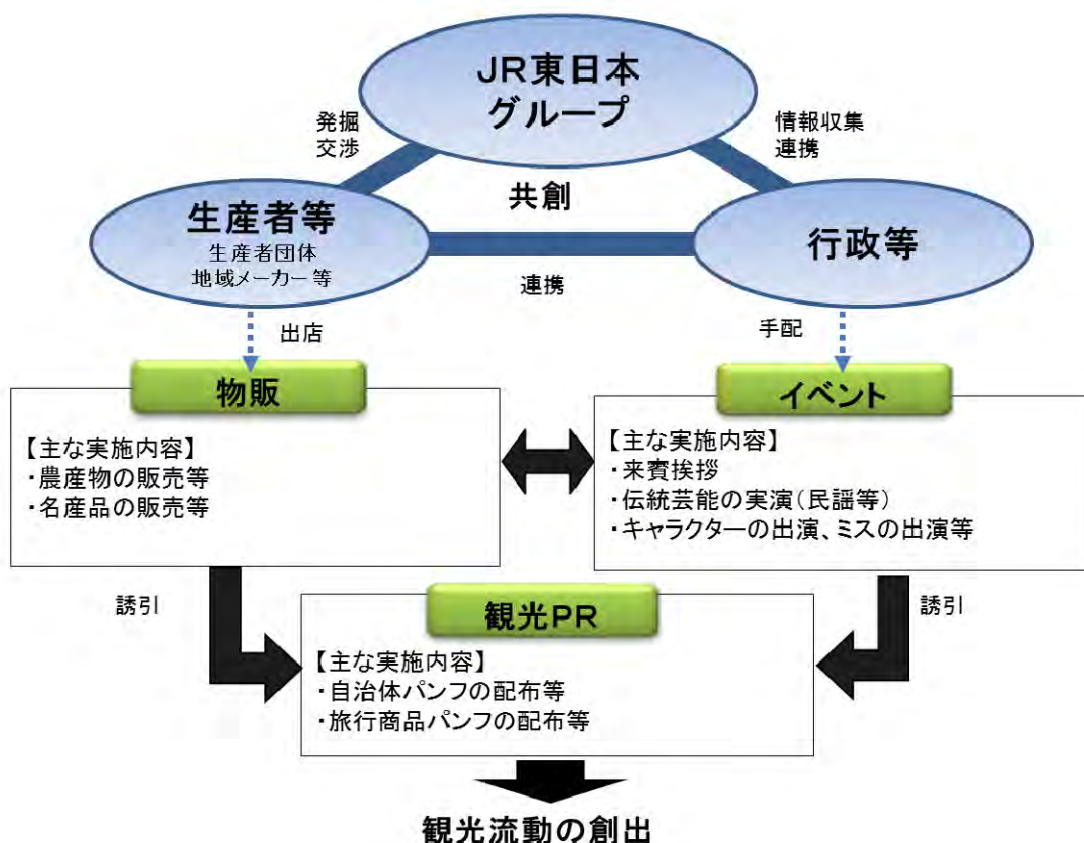


なお、上記情報は2015年2月5日より「JR東日本アプリ」からも発信いたします。今後、地域再発見プロジェクトの取り組みは、「JR東日本アプリ」を通して順次ご紹介をしてまいります。

【参考】当社の地域活性化の取り組み  
 <産直市を中心とした販路拡大の取り組み>

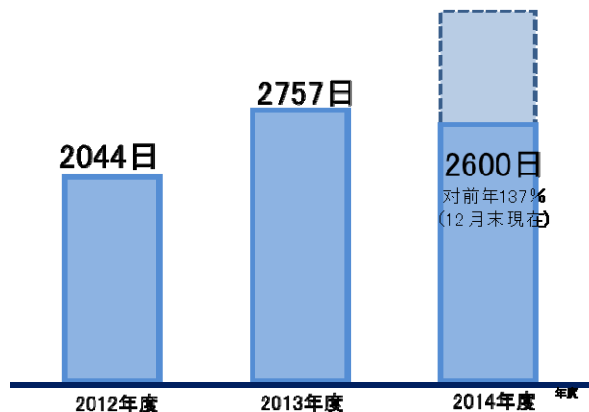
1. 地域再発見プロジェクト産直市

- 【位置づけ】 東日本各地の名産品や農産物を販売する産直市のフラッグシップ
- 【頻 度】 毎月1回 3日間程度(年間計14回)
- 【場 所】 上野駅中央改札外グランドコンコース
- 【エ リ ア】 県単位で実施
- 【内 容】 三つの柱(物販・観光PR・イベント)で地域の魅力を発信
- 【実 績】 2010年10月より開始、計59回



2. 東日本全域で実施をされる大小様々な産直市

東日本全域の駅構内を中心に実施されている大小様々な産直市は、地域再発見プロジェクトの進展とともに大幅な増加傾向にあります。昨年度の開催日数は2757日あり平均すると1日あたり8駅程度の箇所で開催したことになります。今年度は3000日の開催を目標に展開しておりますが、昨年度を上回るペースで推移しています。



### 3. 今年度の復興を応援する取り組みの事例（2014年4月～）

（青森県・岩手県・宮城県・福島県・茨城県の5県を対象とした主な取り組み） 2014年12月31日現在

首都圏	三陸のものマルシェ	開催日数 (回数)	12日間(4回)
		場 所	秋葉原駅1階コンコース
		内 容	八戸市・宮古市・南三陸町等の三陸沿岸の各市町村にスポットをあて、各地の加工品を中心に販売。地元の高校生が開発に携わった商品等も販売。観光PRブースでは、三陸各地の旅行情報やBRT等の情報も発信した。
	地域再発見プロジェクト 産直市	開催日数 (回数)	15日間(5回)
		場 所	上野駅中央改札外グランドコンコース
地産品ショップ “のもの”	開催日数 (回数)	94日間(4回)	
	場 所	上野店・秋葉原店	
	内 容	“のもの”店内において被災5県のうち4県のフェアを開催。厳選した加工品や菓子類、酒等を販売。また、生産者の方にもお越しいただき、プロモーションやマルシェを展開し、お客さまとのコミュニケーションにも繋がっている。	
グループ会社による 産直市等	開催日数 (回数)	100日間(21回)	
	場 所	東京駅・横浜駅・大宮駅・浦和駅等	
	内 容	当社のグループ会社が首都圏で主体的に行っている産直市。各県の名産品を中心に青果や加工品の販売や観光PR等を行った。	
その他の地域	グループ会社による 産直市等	開催日数 (回数)	80日間(14回)
		場 所	仙台駅・陸前原ノ町駅等
		内 容	当社のグループ会社が東北地方で主体的に行っている産直市。各県の名産品を中心に青果や加工品の販売や観光PR等を行った。
	移動KIOSK タルトタタン×キオスク	開催日数 (回数)	51日間(41回)
		場 所	宮古駅・釜石駅・盛駅等
		内 容	三陸鉄道開業イベントに合わせ、岩手県の洋菓子店「タルトタタン」で人気の洋菓子を販売。また、開業イベント後も定期的に焼き菓子や生洋菓子を販売した。
	東北ろっけんパーク × エスパル仙台 復興応援 スマイルマーケット	開催日数 (回数)	20日間(6回)
		場 所	エスパル仙台 本館1階エスパルスクエア・本館3階
		内 容	被災者や被災企業の復興を応援する販売会を実施。幅広い年齢層をターゲットに、大漁旗を部分的に使用したTシャツや、仙台七夕の吹き流しに使われる和紙・着物地を再利用した小物等を販売した。

### 4. 今後の主な産直市について

件 名	実施予定時期	場 所
ちば産直市	2015年2月19日～21日	上野駅中央改札外グランドコンコース
第5回三陸のものマルシェ	2015年3月6日～8日	秋葉原駅1階コンコース
とちぎ産直市	2015年3月19日～21日	上野駅中央改札外グランドコンコース



# 「のもの 1-2-3」

## ～6次産業化に向けたものづくりの取り組み～（最近の主な例）

### ○すこやかフルーツケーキ (2014年10月製造開始)



製造者：(株)日本レストランエンタプライズ

「魚沼産コシヒカリの米粉」と豆乳クリーム等を使用したケーキ。タカキヘルスケアフーズ HP 等で販売

### ○米粉の焼き菓子シリーズ (2014年11月)



販売者：(株)JR 東日本リテールネット

「魚沼産コシヒカリの米粉」と国産素材のコーボレーション。東日本エリアの NEWDAYS、KIOSK 等で販売

### ○田沢湖ビール「ひととき」 (2014年10月発売)※完売



販売者：(株)JR 東日本リテールネット等

秋田県仙北市産小麦や大麦を使用したビールを秋田県内の NEWDAYS、KIOSK、車内販売等で販売

### ○多摩川梨ジャムトースト デニッシュ・パウンドケーキ (2014年10月発売)※完売



販売者：ジェイアール東日本フードビジネス(株)

南武線沿線の名産「多摩川梨」を活用したメニューを開発し、南武線沿線のエキナカ飲食店等で販売

### ○信州ジビエ鹿肉バーガー (2014年11月発売)※完売



販売者：ジェイアール東日本フードビジネス(株)

信州鹿肉を活用したパティとあわび茸の共演。首都圏エキナカ18店舗のハンバーガーショップ「ベッカーズ」で販売

### ○信州鹿肉ジビエドッグ (2014年11月発売) ※一部店舗を除き完売



販売者：ジェイアール東日本フードビジネス(株)

保存料・着色料等無添加の信州鹿肉ソーセージを使用。エキナカ81店舗の「ベックスコーヒーショップ」で販売

### ○岩泉の極味(きわみ)肉饅 (2014年11月発売)



販売者：(株)ジャスター等

いわいずみ短角牛、生しいたけ等を入れた餡とどんぐりパウダー、龍泉洞の水等を使用した皮の肉饅を盛岡駅、道の駅で販売

### ○横浜さつまいも蒸しケーキ (2014年11月発売)※完売



販売者：(株)JR 東日本リテールネット

横浜産さつまいもを使用した蒸しケーキを首都圏、長野、新潟エリアの NEWDAYS KIOSK、計 635 店舗で販売

### ○千葉県産猪肉そば (2014年12月発売)※完売



販売者：ジェイアール東日本フードビジネス(株)

千葉県産の猪肉、ねぎ、わけぎを活用したそばを首都圏8店舗のエキナカのそば店「あずみ」で販売

### ○伊達の逸品漬「仙台白菜」 (2015年1月発売)



販売者：JR東日本東北総合サービス(株)

宮城県松島町産の白菜(松島純二号)を、食品添加物を一切使用せず宮城県産の原材料だけで漬けた。仙台駅店舗で販売

### ○バターナッツかぼちゃ シフォンケーキ(2015年2月発売)



販売者：ジェイアール東日本フードビジネス(株)

小千谷産バターナッツかぼちゃを使用したシフォンケーキを、首都圏の「ベックスコーヒーショップ」8店舗で販売

### ○三陸三幸(みさち)むすび (2015年2月発売)



販売者：ジェイアール東日本フードビジネス(株)

三陸産の帆立・いくら・真いかをおむすびの具として、首都圏エキナカの「ほんのり屋」11店舗で販売